



# 北東中だより

道あらば 道を捉えて 初日さす

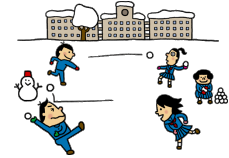


NO. 9

文責 仙洞田茂雄



## 総仕上げの3学期に



2016年。早いもので既に1ヶ月が経とうとしています。暖冬だった年の初めでしたが、3学期が始まり、連日寒い日が続き、一面雪景色へと変わっていきました。寒さの中、朝練や様々な事に取り組む生徒を見ていると、あらためて北東中生の素晴らしさを感じます。

3年生はいよいよ義務教育を終える時を迎え、そして高校受験に向かい、今全力で頑張っています。県外受験や既に始まった県内受験を終え、内定している生徒も出ています。2年生はいよいよ最高学年になるという自覚の中で、一段とたくましくなり、部活動に諸行事に取り組んでいるところです。また、来年度の修学旅行への取り組みも、着実にすすめています。1年生は、中堅学年という大事な時を迎えるために、学級・学年の総まとめに向かい頑張っています。入学してきた頃よりも、一回り大きく成長し、新1年生が入ってきても頼れる先輩になりつつあります。

今年度も残すところ2ヶ月となりました。これまでを振り返り、更に本校の学校教育を充実させ、職員一同力を合わせて日々の教育に邁進していく所存であります。保護者の皆様、地域の皆様にもご理解ご協力を頂けますよう重ねてお願い申し上げます。

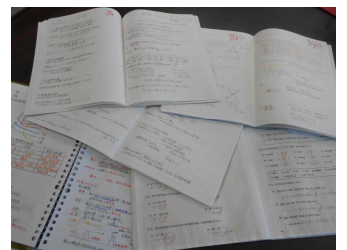
## 高校受験始まる！ 自主学習の大切さ



3年生の受験がいよいよ始まり、少しずつ合格内定者が出ています。それぞれの夢に向かい、受験勉強に励む生徒を見て、あらためて「学ぶこと」「積み重ね」の大切さを感じます。目標を持ち、日々勉強を続けることの大切さについて、3年間、自主学習に取り組んだ2名の3年生の話を掲載します。

◆私は先日、志望校から内定をもらいました。内定をもらえたのは、自主学習のおかげだと思います。中学1年生から3年生まで、毎日欠かさず行いました。主に授業の予習や苦手な教科の復習などで、学力の向上に励みました。その結果徐々に成績も上がってきました。私は日々の積み重ねの大切さを学びました。自主学習を行っていなければ、学力の向上も図れず、内定をもらうことはなかったと思います。高校へ行くと、より勉強が難しくなります。だから、これからも自主学習を継続していきたいです。◆

◆1月に受験があり、無事合格できました。これは毎日行った自主学習のおかげだと思います。1年次は、自主学習にあまり力を入れていませんでしたが、友達や周りの人がほぼ毎日勉強していることに気がつきました。そして、真剣に自主学習すると決めました。私の場合、勉強する時間は集中して勉強し、時々休みながら取り組みました。最初は勉強時間が短かったけれど、続けるうちに勉強時間が増えていきました。勉強をすることで、自分の様々な知識が確実に増えたことを実感しています。今後もっと勉強に力を入れ、今学期の成績が中学校で1番良いものになるように頑張りたいです。◆

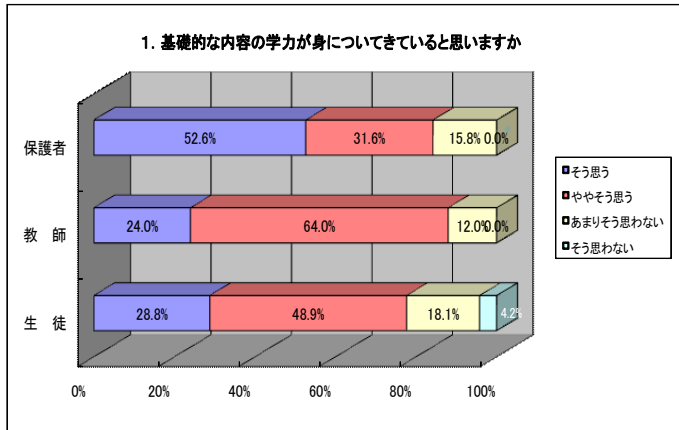


毎日勉強した自主学習ノート



# 残り2ヶ月 決意！家庭学習に取り組もう

3年生は高校受験、1・2年生はこの1年のまとめの時期に入ります。学習面についてしっかり振り返り、苦手教科を克服し、2ヶ月を無駄にしないように具体的な努力目標を立てて頑張りましょう。下は12月に行った学校評価アンケート（保護者・教師・生徒対象）の一部です。



この設問では、生徒が「基礎学力がついてきていると思いますか」の問いに対し、「そう思う・ややそう思う」が77.7%。「あまりそう思わない・思わない」が22.3%となり、基礎的な学力定着への不安が感じ取れます。

表にはありませんが、昨年4月に実施した、H27 全国学力学習状況調査の質問紙から、「学習習慣」の様子を分析してみると、H27の甲府市の小学生は「平日の学習時間」「家での予習・復習」「家で自分で計画を立てて勉強している」という項目で全国平均

よりやや低い傾向が見られました。また、逆に H27 の甲府市の中学生は全国平均よりやや高い傾向にあり、H26 の同じ調査よりも上昇傾向にありました。

このことから考えると、早くからの学習習慣の確立が大事であることは明らかです。前ページの2名の3年生の話のように、宿題以外の自主学習を毎日継続することで、自信と意欲が湧いてくるものと思います。苦手なものを理解し頑張ろうとする強さといった、学習習慣が徐々に身につく、基礎基本の定着が図られるものと思います。学校でも授業改善につとめ、あわせて、学校と家庭とがより連携をし、家庭学習が定着し、学力向上の改善ができるようご協力をお願いします。

## 課題が発見できる防災訓練へ



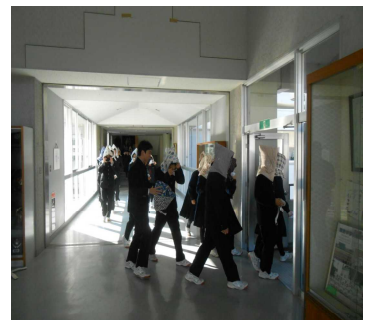
1月8日、火災を想定した訓練を実施しました。例年教師が誘導して行っていましたが、災害の発生等を考え、教師がいない時間帯に発生し、生徒だけの避難行動を教師が観察し、課題を見つけていこうと試みました。

初めてのことで教師側の徹底不足の面も一部ありましたが、生徒の様子は、整然としていて大変立派にできました。今後は更に生徒の防災危機管理能力や実践力が身につくよう、そして、地域に貢献できる人として成長できるような訓練を実施していきたいと

思います。下は当日観察した教師の感想です。

◆・生徒は落ち着いて行動していたが、反面「すばやく」という意識が弱い。・新しい試みでよかったと私は思います。生徒指導の方で、課題

が明るみになると思いますので、もっと踏み込んで新しい訓練ができるといいと思います。・予想以上に、しっかりできていたと思います。・委員長達は責任をもって動いていた。・3階から避難する様子を見ていましたが、どの生徒も静かに落ち着いて行動していました。冷静ですが、とてもゆっくり行動していて、多少のすばやさが必要かと思いました。ハンカチを携帯していない生徒も目立ちました。・学級委員長を中心にすばやく落ち着いて避難ができたように思います。こういう機会があるのは良いことかなと思いました。◆





# 本は心の栄養

読書してですか

2015年に行った全国図書館調査によると、中学生の1ヶ月平均の読書冊数は、4.0冊とやや増加傾向にあるそうです。皆さんは月にどのくらい本を読んでいますか？北東中図書館での今年度（H27、4、1～H28、1,15）に貸し出された本の冊数は、下の表のようになっています。



| 学 年 | 総貸し出し数  | 男 子    | 男子1人平均  | 女 子    | 女子1人平均 |
|-----|---------|--------|---------|--------|--------|
| 1   | 1131(冊) | 903(冊) | 17.0(冊) | 228(冊) | 6.0(冊) |
| 2   | 1259    | 826    | 14.0    | 433    | 8.5    |
| 3   | 1057    | 326    | 5.5     | 731    | 12.2   |



表を見ると、1年生男子の貸し出し数が、1人平均17.0冊と、最も多く、次に2年生男子、3年生女子の順になっています。ではどんな本が人気なのか。全国の中学生に読まれている本と、今年度北東中生がよく読んだ本をあげてみますので、参考にして下さい。

| 全国の中学生によく読まれた本 |                     | 北東中生によく読まれた本 |                         |
|----------------|---------------------|--------------|-------------------------|
| 1              | 空想科学読本（柳田理科雄 著）     | 1            | ソードアート・オンライン（川原 礫 著）    |
| 2              | 図書館シリーズ（有川 浩）       | 2            | サバイバルシリーズ（ゴムドリ 他）       |
| 3              | 「ぼくらシリーズ」（宗田 理）     | 3            | 青 鬼 （黒田研二）              |
| 4              | カゲロウデイズ（じん）         | 4            | 空想科学読本（柳田理科雄）           |
| 5              | 謎解きはディナーのあとで（東川篤哉）  | 5            | うちのトコでは（もぐら）            |
| 6              | ハリー・ポッター（JK ローリング）  | 6            | 鹿の王（上橋菜穂子）              |
| 7              | ソードアート・オンライン（川原 礫）  | 7            | デュラララ！！（成田良悟）           |
| 8              | 都会のトム&ソーヤ（はやみね かおる） | 8            | ぼくたちと駐在さんの700日戦争（ママチャリ） |
| 9              | 本の怪談シリーズ（緑川聖司）      | 9            | ソロモンの偽証（宮部みゆき）          |
| 10             | とある魔術の禁書目録（鎌池和馬）    | 10           | O型自分の説明書（Jamais Jamais） |



読書は心をつくると言われています。時代を越えて多くの人と出会え、いろいろな考え方を持つ人を知ることができます。

様々な景色に触れ、想像する楽しみや感動が得られます。本を読むことによって、膨大な量の経験をするようになります。知っている言葉の数も増えるので、文章や人の話を理解するスピードが増し、さらに読むスピードも上

がることにもなります。中学生、高校生の時に、じっくり本を読むこと、本に出会うことで、自分の心が広がると思います。





# 吹奏楽部

# 山梨県アンサンブルコンテスト 金賞



12月に行われた「山梨県アンサンブルコンテスト」で、吹奏楽部・管楽打楽器八重奏のチームが金賞を受賞しました。毎日の練習の成果が発揮され、感動を手にしました。吹奏楽部は小中連携事業の一環として、3月1日(火)に新紺屋小学校で演奏することになっています。

●私たち吹奏楽部は、昨年12月に行われたアンサンブルコンテストに参加し、念願の金賞をいただくことができました。

この金賞は、コンテストに参加した8人だけの力ではなく、吹奏楽部全体でレベルアップを目指してがんばってきたからこそその結果だと思えます。また、私たちを今まで応援してくれた先輩方や支えてくれた家族への感謝の気持ちを忘れないように、これからもますます飛躍できるようにがんばります。(部長 2年1組 榎原李々華)

## 武田の杜 音楽祭に参加して



1月17日(日)本校体育館において、「第9回武田の杜音楽祭」が開催されました。幼児から社会人まで幅広い年齢層の人が異なったジャンルで音楽を交流するという活動は、見ているだけでも意義あるものと感じました。本校吹奏楽部も参加し、地域の方々を含め、多くの観客の前での皆さんの発表に感動しました。

出演は、山梨県神道雅楽会、相川小合唱部、

甲府一高ア・カペラ部、しらゆりキンダー鼓隊、北東中学校吹奏楽部、山梨大学吹奏楽団でした。どの発表・演奏も心動かされるもので、地域の文化の香りを味わうことができ、自分自身の感性が磨かれる思いがしました。音楽祭の最後には、全員の演奏の中で、「ふるさと」の歌声が響き、何とも言えない余韻が残りました。地域に根差した素晴らしい文化に触れることができたことに感謝しています。本当に良い1日をありがとうございました。



## 予防と健康管理を



保健日よりでもお知らせしましたが、残すところ2ヶ月となり、健康管理をしっかりとしなければいけない時期でもあります。特にインフルエンザの流行の兆しがみられます。県内でも学級閉鎖等が出ていますので、子どもさんの家庭での様子や体調変化には充分注意して頂きたいと思えます。また、暖冬と言われながら、大雪注意報などが出され、積雪から停電、凍結等災害が発生しています。今後の注意をお願いします。

## 今後の予定

|         |                         |
|---------|-------------------------|
| 1月29日   | 学校PTA委員会                |
| 2月8日    | 新生保護者説明会                |
| 11日     | 建国記念日                   |
| 13日     | 北口清掃                    |
| 15日～16日 | 3年期末テスト                 |
| 17日     | 1・2年授業参観<br>学級懇談会・学年懇談会 |
| 22日～23日 | 1・2年期末テスト               |



雪の北東中 中庭

